



photo 藤田佳久

「女学校時代からの友人ご夫婦が、誕生日のお祝いに駆けつけた。嬉しさ弾け、笑顔が広がっていく」

「集った人たちが、共に歌い、笑い、ハレの日を祝うのです」

「この日を迎えられるとは思わなかった」。誕生日をご家族と過ごした後、晴れやかな笑顔で喜びを伝えてくれたある患者さん。「生まれて初めてお父さんに誕生日を祝ってもらった」と、患者である夫から花束をプレゼントされ涙を流す妻は、照れまくるご主人と夫婦の固い握手を交わし、その時の写真を「一生の宝物」だと言ってくれました。

「誕生日まで頑張ることが難しいかも知れない」と、ご家族と何度も打ち合わせ、何とか遠方のご家族も揃い、たくさんの笑顔と笑い声に囲まれてから、旅立たれた患者さんもういらっしやいました。

時には喫茶の時間に、他の患者さんやご家族、スタッフやボランティアも集まってみんなで祝いすることもあります。縁あってそこに集った人たちが、共に歌い、笑い、ハレの日を祝うのです。誕生日と知り、お祝いに得意のちぎり絵を作って届ける患者さんまで現れて、新たな交流が生まれることも・・・。

患者さんそれぞれの悲喜こもごも至る人生のひとつに立ち会わせて頂く度に、数多くの溢れ出る笑顔や優しさ、たくさんの幸せに触れられる仕事だと感じ、今日も笑顔の種を求めて、さまよい働く私なのです。

田邑 昌子・文

函館おしま病院
ホスピス病棟看護師長



たむら しょうこ
根室市出身。北海道立釧路高等看護学院卒業。
平成18年函館おしま病院勤務。
平成24年緩和ケア認定看護師資格取得。
平成26年5月より同病院ホスピス病棟看護師長に就任、現在に至る。